

2018年7月20日

神戸改革派神学校 第2学期開講講演会

御 案 内

教会の頭なる主イエス・キリストの御名を賛美いたします。
本校は来学期も公開開講講演会をもって始業いたします。是非ご出席くださり、
神学生たちを励ましてくださいますようご案内申し上げます。

記

<日 時> 2018年9月11日(火) 午後1時30分～3時30分

<場 所> 本校チャペル

<<主 題>> 「律法の中の在留外国人」

<<講 師>> 大西良嗣講師(旧約学担当)

(講演主旨) 移民・難民の問題は、グローバル化した世界の中で最も大きな課題の一つです。1億7500万人が、自分が生まれた国の外で生活しているとも言われます。この課題は、ヨーロッパやアメリカばかりでなく、日本においても、ヘイトスピーチや外国人技能実習制度、難民申請者の待遇など、社会的な議論を引き起こす課題となっています。キリスト教会、また一人ひとりのクリスチャンがこの課題にどう向き合うのか、社会から迫られる時代に私たちは生きています。

聖書は、在留外国人として生活した人たちの記述で満ちています。旧約のアブラハム、イサク、ヤコブ、出エジプトの民、捕囚の民はいずれも外国に寄留していた人たちです。また新約は外国で宣教している人たちによって書かれました。外国での生活を知るイスラエルに与えられたモーセ五書に記された律法は、在留外国人(寄留者)にどう接するべきかと命じるのでしょうか。今日の課題を考える上で、基礎となる視点を得たいと願います。

(講師プロフィール) 1972年生。国際基督教大学高校卒業。一橋大学を休学し、中国朝鮮族自治州の延辺大学に1年間の語学留学。大学卒業後、電子部品専門商社に勤務(香港・深センへの長期出張を経験)。2003年神戸改革派神学校入学。2006年より滋賀摂理教会牧師。2016年南アフリカのフリーステート大学神学部留学(旧約学専攻修士)。2018年より宝塚教会牧師。神戸改革派神学校非常勤講師(旧約学)。

神戸改革派神学校

〒651-1306 神戸市北区菖蒲が丘3-1-3

TEL 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com